

外国語科

1 第5学年及び第6学年の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生きて働く知識・技能の習得

外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。

(2)未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

(3)学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 年間指導計画の活用にあたって

(1)指導時間数は、次のように配当しています。

年間総時数	1学期	2学期	3学期
70	23	30	17

(2)活用上の留意点

「指導時期」「指導時数」は、学校、学級の実態に応じて適宜修正してください。

3 主体的・対話的で深い学びの充実に向けて

外国語教育における学習過程としては、児童が①設定されたコミュニケーションの目的や場面、状況等を理解する、②目的に応じて情報や意見などを発信するまでの方向性を決定し、コミュニケーションの見通しを立てる、③目的達成のため、具体的なコミュニケーションを行う、④言語面・内容面で自ら学習のまとめと振り返りを行う、といった流れの中で、学んだことの意味付けを行ったり、既得の知識や経験と、新たに得られた知識を言語活動で活用したりすることで、「思考力、判断力、表現力等」を高めていくことが大切になります。

○児童がコミュニケーションを行う目的をきちんと理解し、「やってみたい」「学んでみたい」という高い意欲を持つことができるようにする。

○教師や友だちの英語を聞いたり、英語でやり取りをしたりすることを通して、英語の音声、語彙、表現などに気づき、自ら取り入れることができるようにする。

○持っている知識や技能を総動員して、目的・場面・状況に応じて活用することができるようにする。

4 道徳教育との関連について

外国語科における道徳教育の指導においては、学習活動や学習態度への配慮、教師の態度や行動による感化とともに、外国語科と道徳教育との関連を明確に意識しながら、適切な指導を行う必要があります。

○世界の中の日本人としての自覚を持ち、国際的視野に立って、世界の平和と人類の幸福に貢献すること。

○外国語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神や平和・国際貢献などの精神を獲得し、多面的思考ができるような人材を育てること。

○外国語科の年間指導計画の作成に際して、道徳教育の全体計画との関連、指導の内容及び時期等に配慮し、両者が相互に効果を高め合うようにする。

5 単元年間配当一覧表(第6学年)

楽器	月	Unit 等	題材名	配当時間
1 学 期	4	Let's start	1 4つの「たいせつ」・言葉の準備運動 2 アルファベット 3 教室で使う英語 4 数字	2
		Unit 1	This is me.	6
	5	Fun Time 1	文字遊び／英語の歌／英語の詩	8
		Unit 2	Welcome to Japan.	
	6	Fun Time 2	文字遊び／英語の歌／学びをつなげよう	6
		Unit 3	What do you want to watch?	
	7	Fun Time 3	文字遊び／早口言葉／英語の歌	1
		Review	世界の友達1(トルコ、タイ)	
			1 学 期 時 間 数	23
	2 学 期	9	Unit 4	My Summer Vacation
Fun Time 4			文字遊び／英語の歌／英語の物語	
10		Unit 5	He is famous. She is great.	6
		Fun Time 5	文字遊び／英語の歌／学びをつなげよう	
11		Unit 6	This is my town.	8
		Fun Time 6	文字遊び／英語の歌／学びをつなげよう	
12		Unit 7	My Best Memory	6
		Fun Time 7	文字遊び／やってみよう／英語の歌	
		Review	世界の友達2(マレーシア、アメリカ)	2
			2 学 期 時 間 数	30
3 学 期	1	Unit 8	What do you want to be?	8
		Fun Time 8	文字遊び／英語の歌／英語の物語	
	2	Unit 9	Junior High School Life	8
		Fun Time 9	文字遊び／やってみよう／英語の歌	
	3	Review	世界の友達3(南アフリカ、スペイン)	1
			3 学 期 時 間 数	17
		年 間 総 時 間 数	70	

6 目標、評価規準、評価基準の関係

(1) 単元名 Unit 4 My Summer Vacation (8時間扱い)

(2) 単元の目標

夏休みのできごとや感想を発表することができる。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの出来事やその感想を聞いて理解したり、たずね合ったり、インタビューしたりすることができる。[聞く、話す(やりとり)] 夏休みの思い出についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。[読む] 夏休みでいちばんの思い出について、ポスターを作って発表することができる。[話す(発表)、書く]
思考・判断 ・表現	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの出来事や感想を紹介する。[話す(やりとり)、話す(発表)、書く] 世界の小学生の夏休みの過ごし方の話を映像を見て、気がついたことについて考えている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みに体験した出来事の感動を伝えるために、表現を工夫しようとしている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また、ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。

(3) 本時の目標(8時間取り扱い中5時間目)

夏休みの出来事の感想をたずね合うことができる。

(4) 評価規準

夏休みの出来事やその感想を聞いて理解したり、たずね合ったり、インタビューしたりすることができる。

(5) 評価基準

○How was it? It was....の表現を使用し、友達と夏休みの出来事の感想をたずね合っている。

《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

○学習した表現を使って、夏休みの出来事の感想をたずねたり答えたりしようとしている。

《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

○夏休みの感想を書くことができる。

《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

(6) 具体化の留意点

ア 学習指導要領(解説)、教師用指導書などを吟味してください。

イ 小学校中学年から外国語活動を導入し、「聞くこと」、「話すこと」を中心とした活動を通じて外国語に慣れ親しみ外国語学習への動機付けを高めた上で、高学年から発達の段階に応じて段階的に文字を「読むこと」、「書くこと」を加えて総合的・系統的に扱う教科学習を行うとともに、中学校への接続を図ることを重視することとされています。

ウ 内容については、中学年の外国語活動や中・高等学校における学習内容との接続の観点も踏まえ、次のように設定されています。

・「知識及び技能」については、実際に外国語を用いた言語活動を通して、外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、「読むこと」、「書くこと」に慣れ親しみ、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにすること。

・「思考力、判断力、表現力等」については、具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどを表現することを通して、身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるよう指導すること。

7 各単元の計画

Let's start	1 4つの「たいせつ」／言葉の準備運動 2 アルファベット	題材	挨拶, アルファベット, 数字など
	3 教室で使う英語 4 数字	教科書ページ	p.10-p.16
単元目標 【Goal】	(中学年や5年の復習が中心)	配当時間	2時間
		学習時期	4月中旬
言語材料	<p>表現 ・ Let's start 3 教室で使う英語 先生からみなさんへ Hello, everyone. How's the weather today? Let's start today's lesson. Please make groups of five. You can do it! Excellent! That's all for today. Goodbye, everyone.</p> <p>みなさんから先生へ Hello, (Mr. Jones). It's sunny. Yes, let's. Thank you. Goodbye, (Ms. Tanaka).</p> <p>語彙 ・ Let's start 3 教室で使う英語 人やものを説明する(excellent), 天気(sunny, weather), all, group, how's, lesson, of, start, today</p> <p>・ Let's start 4 数字 数(seventy, eighty, ninety, one hundred, one hundred and one, two hundred)</p>		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	・ アルファベット, 教室で使う英語, 0-900 の数字などを聞いたり, 言ったりすることができる。	○	○			
思考・判断・表現	・ 相手に伝わるコミュニケーションについて考えている。					
主体的に学習に取り組む態度	・ 他者に配慮しながら, 主体的にコミュニケーションをとろうとしている。					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
1	p.10 -p.11	<p>Let's start 1 4つの「たいせつ」 <目標>コミュニケーションの基礎となる他者への配慮と主体性を育む。</p> <p>◆4つの「たいせつ」 「笑顔・アイコンタクト・はっきりとした声・相手の言葉への反応」の4つに気をつけて, 伝え合う。また, それぞれがコミュニケーションにおいてなぜ大切なのか, どのような工夫ができそうか, 考えたり話し合ったりする。</p> <p>◆Warm Up【言葉の準備運動】 場面に合うように気持ちをこめて See you.を言う。 ・ 気づきを生かそう【活動の振り返り】 4つの「たいせつ」と Warm Up「言葉の準備運動」を振り返り, 気づいたことを話し合う。また, これからの学習に生かしたいことを書く。</p>	<p>◆Warm Up ■他者に配慮しながら, 主体的にコミュニケーションをとろうとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
	p.12 -p.13	<p>Let's start 2 アルファベット <目標>アルファベットの音と文字を確認する。</p> <p>音声に合わせて, 指で文字を追いつながりながら ABC の歌を歌ったり, アルファベットジングルを言ったりする。</p>	<p>■アルファベットジングルを聞いたり, 言ったりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
2	p.14 -p.15	<p>Let's start 3 教室で使う英語 <目標>教室で使う英語の表現を知る。</p> <p>始めと終わりの挨拶や, 呼びかけと応答など, 授業の中で使う英語の表現を聞いたり言ったりする。</p>	<p>■相手に伝わるコミュニケーションについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
	p.16	<p>Let's start 4 数字 <目標>0-900 までの数字を聞いたり, 言ったりする。</p> <p>英語を聞いて, 教科書 p.16 の数字を指さしたり, 2~3ケタの数字を言ったりする。</p>	<p>■0-900 までの数字を聞いたり, 言ったりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Unit 1	This is me.	題材	自己紹介・得意なこと
		教科書ページ	p.18-p.27 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	出身地や得意なことを言って、自己紹介をすることができる。	配当時間	6時間
		学習時期	4月下旬～5月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 Where are you from? I'm from.... 【Step 2】 I'm good at.... 語彙 生き物など (dolphin, horse, penguin, seal), 国 (Kenya), スポーツ (ice hockey, skiing), am		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア)「愛称を言う」 Call me.... (ア)相づちを打つ Great. (イ)「歓迎する」 Welcome to.... 一言フレーズ (ア)「愛称を言う」 Call me Kazu. Response 【Step 2】 Great.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 出身地や得意なことを聞いて理解したり、伝え合ったり、書いたりすることができる。 絵や写真を使って自己紹介をすることができる。 	○	○	○		○
思考・判断・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> 出身地や得意なことを言って、自己紹介をする。 世界の小学生が自己紹介をする映像を見て、気がついたことについて考えている。 		○	○		
主体的に学習に 取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことをより分かってもらうために、自己紹介を工夫しようとしている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また、ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】自己紹介をするための言い方を知る。			
1	p.18 -p.19	<目標> アニメーション映像を通じて、本単元のトピックや語彙に触れる。 ○英語の歌【How Do You Do?】(p.26) ◆Story【(場面)留学生との交流】 アニメーション映像を使って、単元のトピックを導入する。 ◆Let's play.【キーワードゲーム】 国の名前を使って、キーワードゲームを行う。	◆Let's play. ■ 国の名前を聞いて理解することができる。 《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
【Step 1】出身地やできることをたずね合う。			
2	p.20 -p.21	<目標> 出身地やできることをたずねる言い方を知る。 ○英語の歌【How Do You Do?】(p.26) ◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 1の表現を確認する。 ◆Let's listen.【留学生の出身地】 留学生との会話から、出身地を聞き取る。 ◆Let's chant.【I'm from Australia.】 チャンツを使って、Step 1の表現に慣れる。 ◆Let's play.【スリーヒントクイズ】(教師と児童) I'm from....の表現を理解し、先生がなりきっている登場人物を当てる。 ○脚注 p, b の音と文字	◆Let's listen. / ◆Let's play. ■ 出身地やできることを聞いて理解することができる。 《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 1】 出身地やできることをたずね合う。			
3	p.20 -p.21	<p><目標> 出身地やできることをたずね合う。</p> <p>◆Let's chant. 【I'm from Australia.】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【スリーヒントクイズ】 第2時で扱った活動を児童同士で行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【何の動物になりきっているかを当てる】 出身地やできることをたずね、何の動物になりきっているかを当てる。</p> <p>◆Let's write. 【自分の出身地を書く】 ○脚注 p, b の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■Where are you from? I'm from...などの表現を使って、出身地やできることをたずね、クイズに答えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、出身地やできることをたずねたり答えたりしようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■自分の出身地を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 2】 得意なことを伝え合う。			
4	p.22 -p.23	<p><目標> 得意なことを伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【留学生の得意なこと】 留学生の自己紹介を聞き、得意なことなどを聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【I'm good at running.】 チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play. 【チェーンリレー】 列になり、自分の得意なことを伝え合う。 ○脚注 p, b の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■得意なことについて聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.22 -p.23	<p><目標> 得意なことを伝え合う。</p> <p>◆Let's chant. 【I'm good at running.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【チェーンリレー】 第4時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【得意なことを伝え合う】 I'm good at...の表現を使用し、自分の得意なことを伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【自分が得意なことを1つ書く】 ○脚注 p, b の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■I'm good at...の表現を使って、友達と得意なことを伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、得意なことを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■自分が得意なことを1つ書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】 みんなが知らない自分の一面を紹介する。			
6	p.24 -p.27	<p><目標> みんなが知らない自分の一面を紹介する。</p> <p>◆World Tour 【世界の小学生の自己紹介】 映像を見て、世界の小学生の出身地や得意なことについて考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【I'm from Australia.】 【I'm good at running.】(p.20, p.22) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆You can do it! 【絵や写真を使った、自己紹介】 絵や写真を使って、自己紹介をする。 ○Fun Time 1 文字遊び 【単語の初めの文字】 音声を聞き、それぞれの単語の初めの文字を書く。</p>	<p>◆World Tour</p> <p>■映像を見て内容を理解し、気がついたことについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆You can do it!</p> <p>■絵や写真を使って、自己紹介をしている。《知識・技能》《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■自分のことをより分かってもらうために、自己紹介を工夫しようとしている。《態度》(行動観察・発表観察・ふりかえりシートの点検)</p>

※ 第6時にて Fun Time 1 英語の詩 HELLO(音声を聞いて詩のリズムを楽しむ)を行ってもよい。

Unit 2	Welcome to Japan.	題材	日本の行事
		教科書ページ	p.28-p.37 Fun time 含
単元目標 【Goal】	日本の行事やそこでできることを紹介することができる。	配当時間	8時間
		学習時期	5月下旬～6月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 In spring [summer / fall / winter], we have.... 【Step 2】 Welcome to (地名). You can enjoy [see / eat]....		
	語彙 季節と行事 (Children's Day, Doll Festival, festival, firework, parade, Star Festival, spring, summer, fall, winter), 人や物を説明する (delicious, interesting), 食べ物 (food), 活動 (enjoy)		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ウ)説明する(例をあげる) for example,		
	一言フレーズ (ウ)発表する We have.... You can enjoy [see / eat].... (ウ)説明する(例をあげる) for example, Response 【Step 1】 Interesting.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 日本の季節の行事や各地の行事でできることを聞いて理解したり、伝えたりすることができる。 日本の行事の紹介についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 外国からの観光客役に日本の行事を紹介することができる。 	○		○	○	
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 日本の行事やそこでできることを紹介する。 世界の小学生の国の祭りや行事の紹介の映像を見て、気がついたことについて考えている。 			○		○
主体的に 学習に取り 組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 友達が紹介した日本の行事について、もっと知りたいと思っている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また、ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】季節や行事の言い方を知る。			
1	p.28 -p.29	<p><目標>アニメーション映像を通じて、本単元のトピックや語彙に触れる。</p> <p>○英語の歌【Do-Re-Mi】(p.36)</p> <p>◆Story【(場面)日本の行事紹介】アニメーション映像を使って、単元のトピックを導入する。</p> <p>◆Let's play.【メモリーゲーム】季節名と行事名を使って、メモリーゲームを行う。</p>	<p>◆Let's play.</p> <p>■季節名や行事名を言うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 1】季節ごとの行事を伝える。			
2		<p><目標>季節や行事の言い方を知る。</p> <p>○英語の歌【Do-Re-Mi】(p.36)</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 1の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen.【日本の行事の紹介】会話から、季節と日本の行事を聞き取る。</p> <p>◆Let's chant.【In spring, we have Children's Day.】 チャンツを使って、Step 1の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play.【カードマッチング】季節と行事カードを使い、マッチングを行う。</p> <p>○脚注 c, g の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■季節や行事について聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
3	p.30 -p.31	<p><目標>季節ごとの日本の行事を紹介する。</p> <p>◆Let's chant.【In spring, we have Children's Day.】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play.【カードマッチング】 第2時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try.【季節ごとの日本の行事を紹介する】 相手の好きな季節をたずね、その季節の日本の行事について紹介する。</p> <p>◆Let's write.【紹介した季節の行事を書く】</p> <p>○脚注 c, g の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■In spring [summer / fall / winter], we have....の表現を使って、各季節の日本の行事を紹介している。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■行事を工夫して紹介しようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■季節の行事を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 2】各地の行事でできることを伝える。			
4		<p><目標>各地の行事でできることを伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【日本各地の行事の紹介】 観光客との会話から、紹介されている行事について聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【You can see the parade.】 チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play. 【カードマッチング】 You can enjoy....の表現を使用し、カードマッチングを行う。</p> <p>○脚注 c, g の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play. ■日本各地の行事でできることについて聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.32 -p.33	<p><目標>各地の行事でできることを紹介する。</p> <p>◆Let's chant. 【You can see the parade.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【カードマッチング】 第4時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【日本各地の行事とそこでできることを紹介する】</p> <p>◆Let's write. 【紹介した行事でできることを書く】</p> <p>○脚注 c, g の音と文字</p>	<p>◆Let's try. ■Welcome to.... You can enjoy [see / eat]....の表現を使用し、外国からの観光客役に、日本各地の行事でできることを紹介している。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、日本各地の行事でできることを紹介しようとしている。《態度》 (行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write. ■紹介した行事でできることを書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】日本の行事を紹介する。			
6	p.34 -p.35	<p><目標>世界の祭りや行事に触れる。紹介したい日本の行事について考える。</p> <p>◆World Tour 【世界の祭りや行事】 映像を見て、世界の祭りや行事について考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【In spring, we have Children's Day.】 【You can see the parade.】(p.30, p.32) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆Let's listen and read. 【日本の行事紹介ブログ】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【日本の行事紹介の準備】 観光客に紹介したい日本の行事を選び、発表の内容を考える。</p>	<p>◆World Tour ■映像を見て内容を理解し、気がついたことについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read. ■日本の行事の紹介の音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
7	p.34 -p.37	<p><目標>日本の行事を紹介する。</p> <p>◆You can do it! 【日本の行事紹介の練習】 班になり、発表の練習を行う。</p> <p>◆You can do it! 【日本の行事紹介の発表】 日本の行事を紹介する。聞き手も、Sounds good.などのフレーズを使い、反応する。</p> <p>○Fun Time 2 学びをつなげよう【英語になった日本語】 英語として使われている日本語を予想する。</p> <p>○Fun Time 2 文字遊び【単語の初めの文字】 音声を聞き、それぞれの単語の初めの文字を書く。</p>	<p>◆You can do it! ★パフォーマンス評価 ■学習した表現を使用して、外国からの観光客役に日本の行事を紹介している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(発表評価)</p> <p>■相手に応じて、日本の行事を紹介しようとしている。また、観光客になったつもりで友達を紹介に関心を持って聞き、質問などを行っている。《態度》(発表評価・行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
8		<p><目標>世界に広まる日本の文化について理解を深める。</p> <p>○Fun Time 2 学びをつなげよう【英語になった日本語】 写真から、英語になった日本語を選び、ローマ字で書く。</p> <p>○Fun Time 2 文字遊び【単語の初めの文字】(復習) 音声を聞き、それぞれの単語の初めの文字を書く。</p>	<p>○学びをつなげよう ■友達とのやりとりから、英語になった日本語について、もっと知りたいと思っている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Unit 3	What do you want to watch?	題材	オリンピック・パラリンピック
		教科書ページ	p.38-p.47 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	見たいスポーツをたずね合うことができる。	配当時間	6時間
		学習時期	6月下旬～7月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 Do you want to watch...? Yes, I do. / No, I don't. 【Step 2】 What do you want to watch? I want to watch...		
	語彙 スポーツ (athletics, gymnastics, para swimming, rugby, sitting volleyball, surfing, wheelchair marathon, wheelchair tennis, wrestling), 人や物を説明する (exciting), 人 (grandmother), together		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (エ)意見を言う I want to watch surfing. (エ)賛成する That's a good idea. (エ)賛成する Yes, let's. (オ)命令する Come on.		
	一言フレーズ (エ)賛成する Yes, let's.		
	Response 【Step 1】 Let's start. 【Step 2】 Let's watch volleyball together.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	見たいスポーツについて聞いて理解したり、たずね合ったり、書いたりすることができる。	○	○			○
	見たいスポーツについての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。				○	
	友達に見たいスポーツをたずねて、人気があるものを調べることができる。		○			
思考・判断・ 表現	友達と見たいスポーツをたずね合う。		○			
	世界で活躍するスポーツ選手の映像を見て、気がついたことについて考えている。					
主体的に学 習に取り組む 態度	自分が見たいスポーツに興味をもってもらうために、伝える表現を工夫しようとしている。					
	粘り強く学習に取り組んでいる。また、ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】 スポーツの言い方を知る。			
1	p.38 -p.39	<p><目標>アニメーション映像を通じて、本単元のトピックや語彙に触れる。</p> <p>○英語の歌【Take Me Out to the Ball Game】(p.47)</p> <p>◆Story【(場面)オリンピック・パラリンピック観戦】 アニメーション映像を使って、単元のトピックを導入する。</p> <p>◆Let's play.【ポインティングゲーム】 スポーツ名を使って、ポインティングゲームを行う。</p>	<p>◆Let's play.</p> <p>■スポーツ名を聞いて、正しい写真をさすことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 1】 見たいスポーツをたずね合う。(1)			
2	p.40 -p.41	<p><目標>見たいスポーツをたずねたり、答えたりする言い方を知る。(1)</p> <p>○英語の歌【Take Me Out to the Ball Game】(p.47)</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 1の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen.【スポーツ番組の録画予約】 録画予約を依頼する会話から、見たいスポーツを聞き取る。</p> <p>◆Let's chant.【Do you want to watch wrestling?】 チャンツを使って、Step 1の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play.【カードを使って見たいスポーツを当てる】 Do you want to watch...? Yes, I do. / No, I don't.の表現を使用し、見たいスポーツを当てる。</p> <p>○脚注 t, d の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■見たいスポーツについて聞いて理解したり、たずね合ったりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 1】 見たいスポーツをたずね合う。(1)			
3	p.40 -p.41	<p><目標>見たいスポーツをたずね合う。(1)</p> <p>◆Let's chant. 【Do you want to watch wrestling?】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【カードを使って見たいスポーツを当てる】 第2時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【指定されたスポーツを見たい友達を探す】 学習した表現を使い、先生が指定したスポーツを見たい友達を探す。</p> <p>◆Let's write. 【先生が指定したスポーツを1つ書く】 ○脚注 t, d の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■Do you want to watch...? Yes, I do. / No, I don't. の表現を使って、友達と見たいスポーツをたずね合い、指定されたスポーツを見たいと答えた友達を探している。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、見たいスポーツをたずねたり答えたりしようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■該当するスポーツ名を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 2】 見たいスポーツをたずね合う。(2)			
4		<p><目標>見たいスポーツをたずねたり、答えたりする言い方を知る。(2)</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【見たいスポーツ】 ライブラリーカウンターでの登場人物の会話から、見たいスポーツを聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【I want to watch rugby.】 チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる</p> <p>◆Let's play. 【予想当てゲーム】 What do you want to watch? I want to watch....の表現を使い、ゲームを行う。 ○脚注 t, d の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■見たいスポーツについて聞いて理解したり、たずね合ったりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.42 -p.43	<p><目標>見たいスポーツをたずね合う。(2)</p> <p>◆Let's chant. 【I want to watch rugby.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【予想当てゲーム】 第4時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【同じスポーツを見たい友達を探す】 見たいスポーツをたずね合い、同じスポーツを見たい友達を探す。</p> <p>◆Let's write. 【自分が見たいスポーツを1つ書く】 ○脚注 t, d の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■What do you want to watch? I want to watch.... の表現を使って、友達と見たいスポーツをたずね合い、自分と同じスポーツを見たい友達を探している。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、見たいスポーツについてたずねたり答えたりしようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■自分が見たいスポーツを1つ書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】 見たいスポーツを調べるためにたずね合う。			
6	p.44 -p.47	<p><目標>見たいスポーツを調べるためにたずね合う。</p> <p>◆World Tour 【オリンピック・パラリンピックで活躍する選手】 映像を見て、オリンピック、パラリンピック、その選手たちについて考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【Do you want to watch wrestling?】 【I want to watch rugby.】(p.40, p.42) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆Let's listen and read. 【結衣が見たいスポーツ】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【見たいスポーツトップ3】 友達と見たいスポーツをたずね合い、人気のスポーツトップ3を調べる。</p> <p>○Fun Time 3 文字遊び 【アルファベットビンゴ】 アルファベットビンゴを行う。</p>	<p>◆World Tour</p> <p>■映像を見て内容を理解し、気がついたことについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read.</p> <p>■見たいスポーツについての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆You can do it!</p> <p>■友達に見たいスポーツをたずねて、人気があるものを調べている。《知識・技能》《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■自分が見たいスポーツに興味をもってもらうために、伝える表現を工夫しようとしている。《態度》(行動観察・発表観察・ふりかえりシートの点検)</p>

※ Fun Time 3 早口言葉は、配当時間6時間の中で適宜使用する。

Review	世界の友達 1	題材	行きたい国, したいこと, あこがれる人
		教科書ページ	p.48-p.49
単元目標 【Goal】	世界の小学生についての理解を深める。(異文化理解) トルコ, タイ	配当時間	1 時間
		学習時期	7 月中旬
言語材料	表現 I'm from.... (Unit 1) 語彙 人やものを説明する (famous, popular), 職業 (pianist), 国 (country), someday, song, thing		
コミュニケーション に役立つフレーズ	動画に登場する機能表現 (ア)挨拶をする Hello. / Hi. (ウ)説明する He is a famous pianist in Thailand. (エ)意見を言う I want to visit Japan someday. (オ)質問する What country do you want to visit?		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	・ 行きたい国としたいこと, あこがれる人やその人の職業, できることについて聞いて, 理解することができる。	○				
思考・判断・表現	・ 映像を見て, 世界の小学生の行きたい国としたいこと, あこがれる人について考えている。					
主体的に学習に取り組む態度	・ 世界の人々や, 世界の国々の文化に対して関心を持ち, 理解を深めようとしている。					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
1	p.48 -p.49	<目標>世界の小学生の映像から, Unit 1 - 3 で学んだ表現を振り返るとともに, 世界の人々や文化に対して関心と理解を深める。	■行きたい国としたいこと, あこがれる人, その人の職業やできることについて聞いて, 理解することができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ■映像を見て, ニライさんが行きたい国としたいことについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ■映像を見て, ウィティワットさんのあこがれる人について考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ■世界の人々や, 世界の国々の文化に対して関心を持ち, 理解を深めようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
		◆トルコの小学生 ・ニライさんが出身地を言って自己紹介したり, 行きたい国としたいことについて話したりする映像を見る。ニライさんが行きたい国やしたいことについて考えたり, 他にも話を聞いて理解できたことがあれば話し合ったりする。 ・教科書 p.48 の写真から, ニライさんの通学時の持ち物や, できること, お母さんの職業について知る。日本と違うところ, 似ているところなど, 気づいたことを考える。 ◆タイの小学生 ・ウィティワットさんができることやあこがれる人, その人の職業やできることについて話す映像を見る。ウィティワットさんがあこがれる人について考えたり, 他にも話を聞いて理解できたことがあれば話し合ったりする。 ・教科書 p.49 の写真から, ウィティワットさんのできることや, 学校の時間割や教科書などについて知る。日本と違うところ, 似ているところなど, 気づいたことを考える。 ◆トルコ / タイ ・教科書に載っている国の説明を読んで, ニライさんの住むトルコや, ウィティワットさんの住むタイについて理解を深める。人口を日本と比較したり, 首都の位置や主な言語を確認したり, 写真と説明から気づくことを話し合ったりする。 ・5年生で学習した表現(※)や, 6年 Unit 1 - 3 で学習した表現が出てくるので, 音声を聞きながら文字を指で追う活動を取り入れてもよい。 ※ I like.... (5年 Unit 1) He can.... (5年 Unit 5) My hero is.... He [She] is.... (5年 Unit 9)	

Unit 4	My Summer Vacation	題材	夏休みの思い出
		教科書ページ	p.50-p.59 Fun time 含
単元目標 【Goal】	夏休みのできごとや感想を発表することができる。	配当時間	8時間
		学習時期	9月上旬～9月下旬
言語材料	表現 【Step 1】 I went to [ate / saw / enjoyed].... 【Step 2】 How was it? It was....		
	語彙 食べ物(barbecue, s'more, snow cone), 生き物など(bird, whale), 人(grandparents), 活動(ate, camp, hiking, made, read, saw, shopping, went) 人や物を説明する(fresh), 自然(lake, mountain, Mt., river, sea), 町(aquarium, movie theater, pool, stadium), vacation, was		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア) 相づちを打つ That's good. (イ) 褒める Good job.		
	一言フレーズ (イ) 褒める Good job. Response 【Step 1】 Me, too. 【Step 2】 I see.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの出来事やその感想を聞いて理解したり, たずね合ったり, インタビューしたりすることができる。 夏休みの思い出についての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。 夏休みでいちばんの思い出についてポスターを作って発表することができる。 	○	○		○	
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みの出来事や感想を紹介する。 世界の小学生の夏休みの過ごし方の話を映像で見て, 気がついたことについて考えている。 		○	○		○
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 夏休みに体験した出来事の感動を伝えるために, 表現を工夫しようとしている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また, ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】夏休みの出来事の言い方を知る。			
1	p.50 -p.51	<p><目標>アニメーション映像を通じて, 本単元のトピックや語彙に触れる。</p> <p>○英語の歌【A Sailor Went to Sea】(p.58)</p> <p>◆Story【(場面)夏休みの思い出についての会話】 アニメーション映像を使って, 単元のトピックを導入する。</p> <p>◆Let's play.【ポインティングゲーム】 夏休みの出来事に関する語句を使って, ポインティングゲームを行う。</p>	<p>◆Let's play.</p> <p>■夏休みの出来事について聞いて, 正しい絵をさすことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 1】夏休みの出来事をたずね合う。			
2	p.52 -p.53	<p><目標>夏休みのできごとの言い方を知る。</p> <p>○英語の歌【A Sailor Went to Sea】(p.58)</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って, Step 1 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen.【ニックとアーシャの夏休み】 夏休みについての会話を聞き, 行った場所としたことを聞き取る。</p> <p>◆Let's chant.【I went to the mountains.】 チャンツを使って, Step 1 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play.【「行った, 見た, 食べた, 作った, 楽しんだ」ゲーム】 What did you do in summer? I went to....の表現を使用し, ゲームを行う。</p> <p>○脚注 s, z の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■夏休みの出来事について聞いて理解したり, 伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
3	p.52 -p.53	<p><目標>夏休みのできごとをたずね合う。</p> <p>◆Let's chant.【I went to the mountains.】 第2時のチャンツを再度歌い, Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play.【「行った, 見た, 食べた, 作った, 楽しんだ」ゲーム】 第2時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try.【夏休みの思い出をたずね合う】 夏休みにしたことを選び, やりとりをする。</p> <p>◆Let's write.【夏休みに行った場所を1つ書く】</p> <p>○脚注 s, z の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■I went to [ate / saw / enjoyed]....の表現を使い, 夏休みの出来事をたずね合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って, 夏休みの出来事をたずねたり答えたりしようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■夏休みに行った場所を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 2】夏休みの出来事の感想をたずね合う。			
4		<p><目標> 感想を伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【花井先生とミラー先生の夏休み】 夏休みについての会話を聞き、行った場所と感想を聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【It was great.】チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play. 【カードマッチング】 行った場所やしたこととその感想を合わせるゲームをする。</p> <p>○脚注 s, z の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■夏休みの出来事の感想について聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.54 -p.55	<p><目標> 夏休みの出来事の感想をたずね合う。</p> <p>◆Let's chant. 【It was great.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【カードマッチング】 第4時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【夏休みの思い出をインタビューする】 夏休みにしたこと、その感想を伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【友達に伝えた夏休みの感想を1つ書く】 ○脚注 s, z の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■How was it? It was...の表現を使用し、友達と夏休みの出来事の感想をたずね合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、夏休みの出来事の感想をたずねたり答えたりしようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■夏休みの感想を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】ポスターを使って、夏休みでいちばんの思い出を発表する。			
6	p.56 -p.57	<p><目標> 夏休みのいちばんの思い出と、その感想について考える。</p> <p>◆World Tour 【世界の小学生の夏休み】 映像を見て、世界の小学生が夏休みにしたことについて考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【I went to the mountains.】 【It was great.】(p.52, p.54) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆Let's listen and read. 【アーシャの夏休みの思い出】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【夏休みの思い出の発表準備】 夏休みのいちばんの思い出について、ポスターを作る。</p>	<p>◆World Tour</p> <p>■映像を見て内容を理解し、気がついたことについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read.</p> <p>■夏休みの思い出についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
7	p.56 -p.59	<p><目標> 夏休みのいちばんの思い出と感想を発表する。</p> <p>◆You can do it! 【夏休みの思い出の発表練習】 班になり、発表のリハーサルを行う。</p> <p>◆You can do it! 【夏休みの思い出の発表】 夏休みのいちばんの思い出を発表する。</p> <p>○Fun Time 4 英語の物語 【The Rolling Rice Ball】 物語の音声を聞いて、英語のリズムを楽しむ。</p> <p>○Fun Time 4 文字遊び 【文字をつないで単語をつくる】 イラストをたどってできた単語を書く。</p>	<p>◆You can do it!</p> <p>■夏休みでいちばんの思い出について、ポスターを作って発表している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■聞き手に配慮して発表しようとしている。《態度》(行動観察・発表観察・成果物の評価・ふりかえりシートの点検)</p>
8		<p><目標> 友達の夏休みのいちばんの思い出と感想を読む。</p> <p>◆You can do it! 【発表後の活動】 友達の夏休みのいちばんの思い出が書かれたポスターを読み合う。</p> <p>○Fun Time 4 英語の物語 【The Rolling Rice Ball】 音声を聞き、物語のおおまかな内容を確認する。音声の後について口に出す。</p> <p>○Fun Time 4 文字遊び 【文字をつないで単語をつくる】 イラストをたどってできた単語を書く。</p>	<p>◆You can do it!</p> <p>■夏休みに体験した出来事の感想を伝えるために、表現を工夫しようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Unit 5	He is famous. She is great.	題材	世界で活躍する人
		教科書ページ	p.60-p.69 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	職業や性格などを言って、世界で活躍する人を紹介することができる。	配当時間	6時間
		学習時期	10月上旬～10月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 I like [have / play / want].... 【Step 2】 Who is this? He [She] is (職業名 / 性格). 語彙 職業 (artist, chef, creator, designer, doctor, journalist, nurse, performer, player), 人や物を説明する (creative, funny, gentle, small), スポーツ (tennis), 身の回りのもの (drum), 身に着けるもの (shoe), 果物と野菜 (cabbage), 自然 (grass), 生き物など (caterpillar, hawk)		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (イ)「驚きを表す」 Really? Wow. 一言フレーズ (オ)質問する Who is...? Response 【Step 1】 Nice.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 人の職業や性格などを聞いて理解したり、伝えたりすることができる。また、英語の語順を意識しながら、好きなものなどについて聞いて理解したり、伝えたり、書いたりすることができる。 世界で活躍する人についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 ゲストと司会者の役を演じて、トークショーを行うことができる。 	○		○		○
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 職業や性格などを言って、世界で活躍する人を紹介する。 世界で活躍する日本人の紹介の映像を見て、気がついたことについて考えている。 			○		
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 友達が紹介した人たちについて、もっと知りたいと思っている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また、ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】人を紹介するための言い方を知る。			
1	p.60 -p.61	<目標> アニメーション映像を通じて、本単元のトピックや語彙に触れる。 ○英語の歌【Humpty Dumpty】(p.68) ◆Story【(場面)世界で活躍する人についての情報収集】 アニメーション映像を使って、単元のトピックを導入する。 ◆Let's play.【ジェスチャークイズ】 職業名や性格に関する語彙を使って、ジェスチャークイズを行う。	◆Let's play. ■ジェスチャーを見て、正しく職業名を答えることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
【Step 1】好きなものやほしいものなどを伝える。			
2	p.62 -p.63	<目標> 好きなものやほしいものなどを伝える言い方を知る。 ○英語の歌【Humpty Dumpty】(p.68) ◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 1の表現を確認する。 ◆Let's listen.【することや好きなもの】 会話から、登場人物のすることや好きなものなどについて聞き取る。 ◆Let's chant.【I want new shoes.】 チャンツを使って、Step 1の表現に慣れる。 ◆Let's play.【好きなもの、すること、持っているもの、ほしいものを言う】 I like [have / play / want]....の表現を使用し、ゲームを行う。 ○脚注 f, v の音と文字	◆Let's listen. / ◆Let's play. ■好きなものやほしいものなどを聞いて理解したり、伝え合ったりすることができる。語順についても意識している。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 1】好きなものやほしいものなどを伝える。			
3	p.62 -p.63	<p><目標>好きなものやほしいものなどを伝える。</p> <p>◆Let's chant. 【I want new shoes.】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【好きなもの、すること、持っているもの、ほしいものを言う】 第2時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【好きなものなどを伝え、その後に人物当てクイズをする】 自分の好きなものなどについて、伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【クイズで使ったヒントを1つ書く】 ○脚注 f, v の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■I like [have / play / want].... の表現を、語順を意識しながら使って、友達と好きなものやほしいものなどを伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を語順を意識しながら使って、好きなものやほしいものなどを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■好きなものなど、クイズで使ったヒントを1つ書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 2】人の職業や性格などを紹介する。			
4		<p><目標>人の職業や性格などを紹介する言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【人物当てクイズ】クイズを聞いて、どの人物かを当てる。</p> <p>◆Let's chant. 【She is kind and gentle.】チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play. 【人物当てクイズ】名前、職業、性格などを伝え、人物を当て合う。 ○脚注 f, v の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■人の職業や性格などについて聞いて理解したり、紹介したりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.64 -p.65	<p><目標>人の職業や性格などを紹介する。</p> <p>◆Let's chant. 【She is kind and gentle.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【人物当てクイズ】 第4時で扱った活動を、再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【有名人の人物当てクイズを行う】 有名人の似顔絵を描き、職業や性格などを伝え合って、人物を当て合う。</p> <p>◆Let's write. 【自分が選んだ有名人の職業を書く】 ○脚注 f, v の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■Who is this? He [She] is.... などの表現を使って、有名人の職業や性格などを伝えて人物を当てるクイズをしている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、人の職業や性格などを紹介しようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■似顔絵をかいた有名人の職業を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】世界で活躍する人を紹介する。			
6	p.66 -p.69	<p><目標>世界で活躍する人を紹介する。</p> <p>◆World Tour 【世界で活躍する日本人】 映像を見て、世界で活躍する日本人について考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【I want new shoes.】 【She is kind and gentle.】(p.62, p.64) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆Let's listen and read. 【人物当てクイズ】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【なりきりトークショー】 有名人になりきって、名前、職業、性格などを伝え合う。</p> <p>○Fun Time 5 文字遊び 【単語の並べ替え】 3枚のカードを並べ替えて、英文を作る。</p>	<p>◆World Tour</p> <p>■映像を見て内容を理解し、世界で活躍する日本人について気がついたことを考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read.</p> <p>■世界で活躍する人についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆You can do it!</p> <p>■ゲストと司会者の役を演じて、学習した表現を使って有名人の職業や性格などを紹介している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■友達が紹介した人たちについて、もっと知りたいと思っている。《態度》(行動観察・発表観察・ふりかえりシートの点検)</p>

※ 第6時にて Fun Time 5 学びをつなげよう What do zebras eat? の活動(語順に注意してシールを貼り、文を作る)を行ってもよい。

Unit 6	This is my town.	題材	自分たちの町
		教科書ページ	p.70-p.79 Fun Time 含
単元目標	自分の町にあるものやそこでできることを紹介することができる。	配当時間	8時間
【Goal】		学習時期	10月下旬～11月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 We have / don't have.... 【Step 2】 We can see [eat / enjoy].... / It's.... ※It's....は復習扱い。 語彙 町(amusement park, bridge, Chinatown, Ferris wheel, harbor, museum, roller coaster, street, town),自然(beach), 身の回りのもの(book, map), 活動(jogging), 人や物を説明する(big), continent, planet, prefecture, question, sunset		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (オ)命令する Look at.... (イ)褒める That's a good question. (エ)意見を言う It's.... 一言フレーズ (ウ)説明する (Look.) This is.... Response 【Step 1】 Nice. 【Step 2】 Good question.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 町にあるものやそこでできることを聞いて理解したり, 伝えたりすることができる。 ふるさと紹介の音声聞いて, 文字を指で追うことができる。 パンフレットを作り, 自分たちの町のよいところを紹介することができる。 	○	○	○	○	○
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 自分の町にあるものやそこでできることを紹介する。 世界の小学生の住んでいる町の紹介の映像を見て, 気がついたことについて考えている。 		○	○		○
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 友達の町紹介で聞いたことから, 自分の町についてもっと知りたいと思っている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また, ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】施設や建物の言い方を知る。			
1	p.70 -p.71	<目標> アニメーション映像を通じて, 本単元のトピックや語彙に触れる。 ○英語の歌【Sing】(p.78) ◆Story【(場面)町紹介】アニメーション映像を使って, 単元のトピックを導入する。 ◆Let's play.【ビンゴゲーム】建物や施設名を使って, ビンゴゲームを行う。	◆Let's play. ■建物や施設名を聞いて, 正しい絵を選ぶことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
【Step 1】町にあるものとなないものについて伝え合う。			
2	p.72 -p.73	<目標> 町にあるもの(施設や建物など)の言い方を知る。 ○英語の歌【Sing】(p.78) ◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って, Step 1の表現を確認する。 ◆Let's listen.【和希の友達の町紹介】町紹介の会話から, 施設の場所を聞き取る。 ◆Let's chant.【We don't have an aquarium.】 チャンツを使って, Step 1の表現に慣れる。 ◆Let's play.【夢の町づくりカードゲーム】 We have....の表現を使って, カードに書かれた施設や建物を紹介し合う。 ○脚注 m, n の音と文字	◆Let's listen. / ◆Let's play. ■町にあるものとなないものを聞いて理解したり, 伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
3		<目標> 町にあるものとなないものについて伝え合う。 ◆Let's chant.【We don't have an aquarium.】 第2時のチャンツを再度歌い, Step 1の表現の復習をする。 ◆Let's play.【夢の町づくりカードゲーム】第2時の活動を再度行う。(復習) ◆Let's try.【自分たちの町について伝え合う】 自分たちの町にあるもの, ないものについて, やりとりをする。 ◆Let's write.【自分たちの町にあるものを1つ書く】 ○脚注 m, n の音と文字	◆Let's try. ■We have....の表現を使い, 自分たちの町にあるものを伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ■学習した表現を使って, 自分たちの町にあるものを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ◆Let's write. ■町にあるものを書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 2】各地でできることを伝える。			
4		<p><目標>各地でできることを伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【町の住民へのインタビュー】 町の住民へのインタビューから、分かることを聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【We can enjoy fishing.】 チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play. 【ご当地当てクイズ】(教師と児童) ある都道府県でできることを聞いて、どこの都道府県かを当てる。</p> <p>○脚注 m, n の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play. ■各地でできることについて聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.74 -p.75	<p><目標>各地でできることを伝え合う。</p> <p>◆Let's chant. 【We can enjoy fishing.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【ご当地当てクイズ】 第4時で扱った活動を児童同士(班ごと)に行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【友達の出すヒントを聞いて、どの都道府県のことなのかを当てる】 都道府県の紹介文を聞いて、どこの都道府県かを当てる。</p> <p>◆Let's write. 【自分たちの都道府県でできることを1つ書く】 ○脚注 m, n の音と文字</p>	<p>◆Let's try. ■We can see [eat / enjoy].... It's....の表現を使って、選んだ都道府県でできることを伝えて、どこのことかを友達と当て合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、選んだ都道府県でできることを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write. ■自分たちの都道府県でできることを書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】パンフレットを使って自分の町を紹介する。			
6	p.76 -p.77	<p><目標>さまざまな人の住む町に触れる。自分たちの町について考える。</p> <p>◆World Tour 【世界の小学生が住む町】 映像を見て、世界の小学生が住む町について考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【We don't have an aquarium.】 【We can enjoy fishing.】(p.72, p.74) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆Let's listen and read. 【ふるさと紹介】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【パンフレット作り】 地域のおすすめの場所を選び、紹介パンフレットを作る。</p>	<p>◆World Tour ■映像を見て内容を理解し、自分の住む町と似ている点やちがう点について考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read. ■ふるさと紹介の音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
7	p.77 -p.79	<p><目標>自分たちの町のよいところを発表する。</p> <p>◆You can do it! 【自分たちの町の紹介発表】 作成したパンフレットをもとに、自分の町のよいところを発表する。</p> <p>○Fun Time 6 学びをつなげよう 【Me on the Map】 教科書 p.79 の例を参考に、絵や写真で Me on the Map を作成する。</p> <p>○Fun Time 6 文字遊び 先生が言う数字をアルファベットに置きかえ、単語を作る。</p>	<p>◆You can do it! ★パフォーマンス評価 ■学習した表現を使用して、グループになってパンフレットを作り、自分たちの町のよいところを発表している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(発表・成果物評価)</p> <p>■友達の町紹介で聞いたことから、自分の町についてもっと知りたいと思っている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
8		<p><目標>自分の住む世界について視野を広げる。</p> <p>◆You can do it! 【発表後の活動】 他のグループが作成したパンフレットを読む。</p> <p>○Fun Time 6 学びをつなげよう 【Me on the Map】 絵や写真で Me on the Map を発表する。</p> <p>○Fun Time 6 文字遊び 先生が言う数字をアルファベットに置きかえ、単語を作る。</p>	<p>◆You can do it! ■別の班のパンフレットから、自分たちの町について、もっと知りたいと思っている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Unit 7	My Best Memory	題材	小学校生活の思い出, 行事
		教科書ページ	p.80-p.89 Fun Time 含
単元目標 【Goal】	小学校生活の思い出に残る行事を発表することができる。	配当時間	6時間
		学習時期	11月下旬~12月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 What's your best memory? My best memory is.... 【Step 2】 We went to [ate / saw / enjoyed / played / sang]....		
	語彙 人や物を説明する (best, wonderful), 学校行事 (entrance ceremony, graduation, swimming meet, trip, volunteer), 活動 (sang), 身の回りのもの (eraser, ruler), 自然 (flower), art, field, lot, memory, our		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア)相づちを打つ Really? (イ)褒める Wonderful. (ウ)報告する We went to Nikko. (ウ)発表する My best memory is our school trip.		
	一言フレーズ (ウ)報告する My best memory is.... Response 【Step 1】 Really? 【Step 2】 Wonderful.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	・ 思い出に残る行事やそこでしたことなどについて聞いて理解したり, たずね合ったり, 伝えたりすることができる。	○	○	○		
	・ 小学校の思い出についての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。				○	
	・ 小学校生活のいちばんの思い出について発表することができる。			○		○
思考・判断・ 表現	・ 小学校生活の思い出に残る行事を紹介する。		○	○		○
	・ 世界の小学生の学校行事の思い出の映像を見て, 気がついたことについて考えている。					
主体的に学 習に取り組む 態度	・ 小学校生活で思い出に残る行事の感動を伝えるために, 表現を工夫しようとしている。					
	・ 粘り強く学習に取り組んでいる。また, ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】 学校行事の言い方を知る。			
1	p.80 -p.81	<p><目標>アニメーション映像を通じて, 本単元のトピックや語彙に触れる。</p> <p>○英語の歌【Bring Happiness to the World】(p.89)</p> <p>◆Story【(場面)6年間の思い出文集づくり】 アニメーション映像を使って, 単元のトピックを導入する。</p> <p>◆Let's play.【ポインティングゲーム】 学校行事名を使って, ポインティングゲームを行う。</p>	<p>◆Let's play.</p> <p>■学校行事名を聞いて, 正しい絵をさすことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 1】 思い出に残る行事を伝え合う。			
2	p.82 -p.83	<p><目標>思い出に残る行事を伝える言い方を知る。</p> <p>○英語の歌【Bring Happiness to the World】(p.89)</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って, Step 1の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen.【結衣たちの思い出】 登場人物の会話から, 思い出に残る学校行事を聞き取る。</p> <p>◆Let's chant.【My best memory is our school trip.】 チャンツを使って, Step 1の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play.【どちらが先かゲーム】 What's your best memory? My best memory is....を使用し, ゲームを行う。</p> <p>○脚注1, rの音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■思い出に残る学校行事について聞いて理解したり, 伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 1】思い出に残る行事を伝え合う。			
3	p.82 -p.83	<p><目標>思い出に残る行事を伝える。</p> <p>◆Let's chant. 【My best memory is our school trip.】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【どちらが先かゲーム】 第2時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【思い出の学校行事について伝える】 小学校生活でいちばん思い出に残っている行事について、伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【いちばんの思い出の学校行事を書く】 ○脚注 l, r の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■My best memory is...の表現を使って、思い出に残る学校行事について、友達と伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、思い出に残る学校行事を伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■思い出に残る学校行事を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Step 2】行事で行った場所やしたことなどを伝える。			
4	p.84 -p.85	<p><目標>行事で行った場所やしたことなどを伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【リリーたちの思い出】 登場人物の会話から、思い出に残る学校行事とその内容を聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【My best memory is our school trip.】(p.82) 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。(Step1 のチャンツ復習)</p> <p>◆Let's play. 【カードマッチング】 行事で行った場所としたことについてのカードを使って、ゲームを行う。 ○脚注 l, r の音と文字</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play.</p> <p>■行事で行った場所やしたことなどについて聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5		<p><目標>行事で行った場所やしたことなどを伝える。</p> <p>◆Let's chant. 【My best memory is our school trip.】(p.82) 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。 (Step1 のチャンツ復習)</p> <p>◆Let's play. 【カードマッチング】 第4時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【思い出に残る行事で行った場所やしたことなどを友達に伝える】 いちばん思い出に残っている学校行事と、そこでしたことを伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【思い出に残る行事で何をしたかを書く】 ○脚注 l, r の音と文字</p>	<p>◆Let's try.</p> <p>■We went to [ate]...などの表現を使って、行事で行った場所やしたことなどを、伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、行事で行った場所やしたことなどを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write.</p> <p>■行事で何をしたかを書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】小学校生活のいちばんの思い出を発表する。			
6	p.86 -p.89	<p><目標>小学校生活のいちばんの思い出を発表する。</p> <p>◆World Tour 【世界の小学生の学校行事の思い出】 映像を見て、世界の小学生の学校行事の思い出について考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【My best memory is our school trip.】(p.82) 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。 (Step 1 のチャンツ復習)</p> <p>◆Let's listen and read. 【小学校の思い出】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【小学校のいちばんの思い出の発表】 小学校生活の1番の思い出をワークシートに記入し、班のメンバーに発表する。</p> <p>○Fun Time 7 文字遊び 【ワードパズル】 音声を聞き、ワードパズルを解いて、単語を書く。</p>	<p>◆World Tour</p> <p>■映像を見て内容を理解し、日本の学校行事に似ているところ、違うところについて考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read.</p> <p>■小学校生活の思い出についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆You can do it!</p> <p>■小学校生活のいちばんの思い出について書いて発表している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■小学校生活で思い出に残る行事の感動を伝えるために、表現を工夫しようとしている。《態度》(行動観察・発表観察・成果物の評価・ふりかえりシートの点検)</p>

※ 第6時にて Fun Time 7 やってみよう 手話(友達を表す手話)を扱ってもよい。

言葉	言葉について考えよう	題材	(言葉)
	伝えるわざを身につけよう	教科書ページ	p.90-p.91
単元目標	知っている言葉を工夫して使う。	配当時間	1時間
【Goal】	表情やジェスチャーも大切に伝える。	学習時期	12月中旬
言語材料	表現 これまでの既習表現 語彙 動作 (come, show), know		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ある言葉を、自分の知っている言葉に置き換えて説明して、相手に伝えることができる。 2つの説明を聞き比べて、話し手の意図がよりよく伝わるほうを選ぶことができる。 		○			
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 知っている言葉を工夫して使ったり、表情やジェスチャーに工夫したりして、相手に伝わる言い方を考えている。 					
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝えるために、言葉や表情、ジェスチャーを工夫しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
1	p.90 -p.91	<目標>知っている言葉を工夫して使う。 ◆Let's try. 【連想ゲーム】 ・ものや施設などを名称を明かさずに、色や大きさ、できることなどを伝えて相手に当ててもらおう。	■ある言葉を、自分の知っている言葉に置き換えて説明して、相手に伝えることができる。また、2つの説明を聞き比べて、話し手の意図がよりよく伝わるほうを選ぶことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシート)の点検)
		<目標>表情やジェスチャーも大切に使う。 ◆Let's listen. ・2枚の写真を見ながら英語を聞き、どちらがより話し手の伝えたいことが分かりやすいか考える。	■知っている言葉を工夫して使ったり、表情やジェスチャーに工夫したりして、相手に伝わる言い方を考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシート)の点検)
		◆Tips 【さまざまなジェスチャー】 ・“OK.”などの言葉とジェスチャーを見て、自分のふだんのジェスチャーと比較する。	■相手に伝えるために、言葉や表情、ジェスチャーを工夫しようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシート)の点検)

Review	世界の友達 2	題材	旅行の思い出, お気に入りの場所
		教科書ページ	p.92-p.93
単元目標	世界の小学生についての理解を深める。(異文化理解)	配当時間	1 時間
【Goal】	マレーシア, アメリカ	学習時期	12 月中旬
言語材料	表現 I went to [ate / saw / enjoyed] It was (Unit 4) My best memory is (Unit 7) 語彙 食べ物(bibimbap), 身の回りのもの(ukulele), 町(statue), 国(Malaysia, the U.S.A.), him, Korean, live		
コミュニケーションに役立つフレーズ	動画に登場する機能表現 (ア)挨拶をする Hello. / Hi. (ウ)説明する My best memory is my trip to Korea. / This is my favorite park. (オ)質問をする Do you know him?		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	・ いちばんの思い出と、そこでしたことや感想、お気に入りの場所とそこにあるものについて聞いて、理解することができる。	○				
思考・判断・表現	・ 映像を見て、世界の小学生の旅行の思い出や、お気に入りの場所について考えている。					
主体的に学習に取り組む態度	・ 世界の人々や、世界の国々の文化に対して関心を持ち、理解を深めようとしている。					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
1	p.92 -p.93	<p><目標>世界の小学生の映像から、Unit 4 - 7 で学んだ表現を振り返るとともに、世界の人々や文化に対して関心と理解を深める。</p> <p>◆マレーシアの小学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファリーシャさんが旅行の思い出について話す映像を見る。ファリーシャさんが旅行で行った場所や楽しんだものについて考えたり、他にも話を聞いて理解できたことがあれば話し合ったりする。 ・教科書 p.92 の写真から、ファリーシャさんの家族や、お父さんから教わっていること、好きなことについて知る。日本と違うところ、似ているところなど、気づいたことを考える。 <p>◆アメリカの小学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリーさんが名前や住んでいる国を言って自己紹介したり、お気に入りの場所とそこにあるものについて話したりする映像を見る。エリーさんのお気に入りの場所はどんなところか考えたり、他にも話を聞いて理解できたことがあれば話し合ったりする。 ・教科書 p.93 の写真から、エリーさんのできることや、通学の持ち物、家庭の様子などについて知る。日本と違うところ、似ているところなど気づいたことを考える。 <p>◆マレーシア / アメリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に載っている国の説明を読んで、ファリーシャさんの住むマレーシアや、エリーさんの住むアメリカについて理解を深める。人口を日本と比較したり、首都の位置や主な言語を確認したり、写真と説明から気づくことを話し合ったりする。 ・Unit 7 までに学習した表現が出てくるので、音声を聞きながら文字を指で追う活動を取り入れてもよい。 	<p>■いちばんの思い出と、そこでしたことや感想、お気に入りの場所やそこにあるものについて聞いて、理解することができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■映像を見て、ファリーシャさんが旅行でしたことやその感想について考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■映像を見て、エリーさんのお気に入りの場所について考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■世界の人々や、世界の国々の文化に対して関心を持ち、理解を深めようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Unit 8	What do you want to be?	題材	将来の夢(キャリア教育)
		教科書ページ	p.94-p.103 Fun time 含
単元目標 【Goal】	なりたい職業とその理由を言って、将来の夢を発表することができる。	配当時間	8時間
		学習時期	1月中旬～2月上旬
言語材料	表現 【Step 1】 What do you want to be? I want to be... 【Step 2】 Why? I like [want to... / play / help / study / can ...]... 語彙 職業 (astronaut, baker, bus driver, dentist, engineer, farmer, figure skater, firefighter, flight attendant, florist, musician, pilot, trainer, vet, zookeeper), be, dream, garden, luck		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (イ)褒める Nice. Good. (イ)「励ます」 Good luck! 一言フレーズ (イ)「励ます」 Good luck. Go for it. Response 【Step 1】 Good luck. 【Step 2】 Great.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> なりたい職業とその理由について聞いて理解したり、たずね合ったり、伝えたりすることができる。 将来の夢についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 将来の夢とその理由を発表することができる。 	○	○	○		
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> なりたい職業とその理由を言って、将来の夢を紹介する。 英語を使う仕事をしている人の映像を見て、気がついたことについて考えている。 		○	○		○
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 友達の夢を聞いて、自分の夢に向けてもっとがんばりたいと思っている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また、ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】 職業の言い方を知る。			
1	p.94 -p.95	<目標> アニメーション映像を通じて、本単元のトピックや語彙に触れる。 ○英語の歌【Over the Rainbow】(p.102) ◆Story【(場面)職業体験施設】アニメーション映像を使って、単元のトピックを導入する。 ◆Let's play.【ビンゴゲーム】職業名を使って、ビンゴゲームを行う。	◆Let's play. ■さまざまな職業について聞いたり、言ったりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
【Step 1】 なりたい職業を伝え合う。			
2		<目標> なりたい職業についての言い方を知る。 ○英語の歌【Over the Rainbow】(p.102) ◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 1の表現を確認する。 ◆Let's listen.【将来なりたい職業】会話から、なりたい職業を聞き取る。 ◆Let's chant.【What do you want to be?】チャンツを使って、Step 1の表現に慣れる。 ◆Let's play.【ジェスチャークイズ】(教師と児童)What do you want to be? と I want to be...の表現を使用し、ゲームを行う。 ○脚注 ch, sh の音と文字	◆Let's listen. / ◆Let's play. ■なりたい職業について聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
3	p.96 -p.97	<目標> なりたい職業について伝え合う。 ◆Let's chant.【What do you want to be?】第2時のチャンツを再度歌い、Step 1の表現の復習をする。 ◆Let's play.【ジェスチャークイズ】第2時で扱った活動を児童同士(班ごと)に行う。 ◆Let's try.【やってみたい職業を伝え合う】なりたい職業を一つ選んでやりとりをする。 ◆Let's write.【選んだ職業を書く】 ○脚注 ch, sh の音と文字	◆Let's try. ■What do you want to be? I want to be...の表現を使って、将来なりたい職業について友達と伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ■学習した表現を使って、なりたい職業を伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ◆Let's write. ■選んだ職業を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 2】 なりたい職業とその理由を伝える。			
4		<p><目標>なりたい職業とその理由を伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's listen. 【将来の夢となりたい理由】 外国人留学生との会話から、将来なりたい職業と理由を聞き取る。</p> <p>◆Let's chant. 【I want to be a zookeeper.】 チャンツを使って、Step 2 の表現に慣れる。</p> <p>◆Let's play. 【職業当てクイズ】 なりたい理由を聞いて、職業名を当てる。</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play. ■なりたい職業とその理由について聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.98 -p.99	<p><目標>なりたい職業とその理由を伝える。</p> <p>◆Let's chant. 【I want to be a zookeeper.】 第4時のチャンツを再度歌い、Step 2 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【職業当てクイズ】 第4時で扱った活動を児童同士(班ごと)で行う。</p> <p>◆Let's try. 【やってみたい職業と理由を伝え合う】 やってみたい職業と理由を伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【その職業を選んだ理由を書く】 その職業を選んだ理由を4線上に書く。</p>	<p>◆Let's try. ■I want to be... I like [want to / can]... の表現を使用し、将来なりたい職業とその理由を友達と伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、なりたい職業とその理由を伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write. ■その職業を選んだ理由を書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】 自分の将来の夢を発表する。			
6	p.100 -p.101	<p><目標>さまざまな人の将来の夢について知る。自分の将来の夢について、考える。</p> <p>◆World Tour 【英語を使って仕事をする人の話】 映像を見て、さまざまな職業や将来の夢について考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【What do you want to be?】 【I want to be a zookeeper.】(p.96, p.98) Step 1 と Step 2 のチャンツを再度声に出す。</p> <p>◆Let's listen and read. 【リリーの将来の夢】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【将来の夢の発表の準備】 自分の将来の夢となりたい理由を書く。</p>	<p>◆World Tour ■映像を見て内容を理解し、自分の夢について考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read. ■将来の夢についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
7	p.101 -p.103	<p><目標>自分の将来の夢を発表する。</p> <p>◆You can do it! 【将来の夢の発表の練習】 班になり、自分の夢を伝え合う。</p> <p>◆You can do it! 【将来の夢の発表】 自分の夢を発表する。聞き手も、「応援フレーズ」を使用して、一言伝える。</p> <p>○Fun Time 8 英語の物語 【Kurikindi】 物語の音声を聞いて、英語のリズムを楽しむ。</p> <p>○Fun Time 8 文字遊び 【単語を使って文を作る】 9枚のカードから3枚を選び、英文を作る。</p>	<p>◆You can do it! ★パフォーマンス評価 ■学習した表現を使用して、自分の将来の夢を書いて発表している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(発表・成果物評価)</p> <p>■友達の発表に関心を持って聞き、相手を応援する言葉を伝えたり質問したりしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
8		<p><目標>友達の将来の夢について読む。</p> <p>◆You can do it! 【発表後の活動】 友達の夢が書かれたシートを読み合う。</p> <p>○Fun Time 8 英語の物語 【Kurikindi】 音声を聞き、物語のおおまかな内容を確認する。</p> <p>○Fun Time 8 文字遊び 【単語を使って文を作る】 9枚のカードから3枚を選び、前時とは別の英文を作る。</p>	<p>◆You can do it! ■友達の発表やシートから、自分の夢に向けてもっとがんばりたいと思っている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Unit 9	Junior High School Life	題材	中学校生活・部活動
		教科書ページ	p.104-p.113 Fun time 含
単元目標 【Goal】	中学校で入りたい部活動やしたいことを発表することができる。	配当時間	8時間
		学習時期	2月中旬～3月中旬
言語材料	表現 【Step 1】 I want to join [study].... 【Step 2】 I like.... / I can.... / I'm good at.... / I want to join.... / I want to be.... / I want to.... など ※全て既習表現 語彙 学校, 教室 (brass band, chorus, class, elementary school, junior high school, team, track), 身の回りのもの (computer), 活動 (join), hard, life		
コミュニケーション に役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現 (ア)挨拶をする See you. (イ)礼を言う Thanks for today. 一言フレーズ (イ)礼を言う Thanks for today. Response 【Step 1】 Me, too.		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で入りたい部活動やしたいことを聞いて理解したり, 伝え合ったりすることができる。 中学校でがんばりたいことについての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。 中学校でがんばりたいことなどを発表することができる。 	○	○	○	○	
思考・判断・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> 中学校で入りたい部活動やしたいことを紹介する。 日本の中学生の学校生活の映像を見て, 気がついたことについて考えている。 		○	○		○
主体的に学習に 取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 友達の中学校でやりたいことを聞き, 自分も新たに何かしたいという気持ちになっている。 粘り強く学習に取り組んでいる。また, ふりかえりシートなどを利用して自ら学習を調整しようとしている。 					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Hop!】部活動の言い方を知る。			
1	p.104 -p.105	<目標> アニメーション映像を通じて, 本単元のトピックや語彙に触れる。 ○英語の歌【I Think You're Wonderful】(p.113) ◆Story【(場面)入学予定の中学校を訪問】 アニメーション映像を使って, 単元のトピックを導入する。 ◆Let's play.【ポインティングゲーム】 部活動名などで, ポインティングゲームを行う	◆Let's play. ■部活動名などを聞いて, 正しい絵を選ぶことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
【Step 1】入りたい部活動などを伝え合う。			
2		<目標> 部活動の言い方を知る。 ○英語の歌【I Think You're Wonderful】(p.113) ◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って, Step 1 の表現を確認する。 ◆Let's listen.【中学で入りたい部活と理由】 会話から, 中学校で入りたい部活と入りたい理由を聞き取る。 ◆Let's chant.【I want to join the science club.】 チャンツを使って, Step 1 の表現に慣れる。 ◆Let's play.【ラッキーカードゲーム】 I want to join....を使用し, ゲームを行う。 ○脚注 th の音と文字	◆Let's listen. / ◆Let's play. ■入りたい部活動について聞いて理解したり, 伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)
3	p.106 -p.107	<目標> 入りたい部活動などを伝え合う。 ◆Let's chant.【I want to join the science club.】 第2時のチャンツを再度歌い, Step 1 の表現の復習をする。 ◆Let's play.【ラッキーカードゲーム】 第2時で扱った活動を再度行う。(復習) ◆Let's try.【中学校で入りたい部活動やがんばりたい教科を伝え合う】 自分が入りたい部活やがんばりたい教科について, 児童同士でやりとりをする。 ◆Let's write.【中学校でしたいことを1つ書く】 ○脚注 th の音と文字	◆Let's try. ■I want to join....などの表現を使って, 入りたい部活動などを伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ■学習した表現を使って, 入りたい部活動などを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検) ◆Let's write. ■入りたい部活などを書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
【Step 2】 中学校でしたいことなどを伝える。			
4		<p><目標> 中学校でしたいことを伝える言い方を知る。</p> <p>◆Let's watch. アニメーション映像の一部を使って、Step 2 の表現を確認する。</p> <p>◆Let's chant. 【I want to join the science club.】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's listen. 【将来の夢と中学校でしたいこと】 スピーチから、将来の夢と中学校でしたいことを聞き取る。</p> <p>◆Let's play. 【チェーンリレー】 教科書 p.109 の①～⑥から1つテーマを選び、チェーンリレーを行う。</p>	<p>◆Let's listen. / ◆Let's play. ■中学校でしたいことについて聞いて理解したり、伝えたりすることができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
5	p.108 -p.109	<p><目標> 中学校でしたいことなどを伝える。</p> <p>◆Let's chant. 【I want to join the science club.】 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's play. 【チェーンリレー】 第4時で扱った活動を再度行う。(復習)</p> <p>◆Let's try. 【「ルーレット」を使って伝える】 教科書 p.109 のルーレットを使って、自分のことを伝え合う。</p> <p>◆Let's write. 【伝えたことを書く】 ルーレットを使って伝えたことを書く。</p>	<p>◆Let's try. ■これまでに学習した表現を使って、中学校でしたいことなどを、友達と伝え合っている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■学習した表現を使って、中学校でしたいことなどを伝えようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's write. ■自分が伝えたことを書くことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
【Jump!】 中学校でがんばりたいことを発表する。			
6	p.110 -p.111	<p><目標> 中学生の学校生活の話を書く。中学校でがんばりたいことを考える。</p> <p>◆World Tour 【中学生の学校生活】 映像を見て、中学校でやりたいことについて考えを深める。</p> <p>◆Let's chant. 【I want to join the science club.】(p.106) 第2時のチャンツを再度歌い、Step 1 の表現の復習をする。</p> <p>◆Let's listen and read. 【中学校でがんばりたいこと】 音声で慣れ親しんだ語句や表現を文字で確認する。</p> <p>◆You can do it! 【中学校でがんばりたいことの発表準備】 ワークシートに自己紹介と中学校でがんばりたいことを書く。</p>	<p>◆World Tour ■映像を見て内容を理解し、中学生の学校生活について気がついたことを考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>◆Let's listen and read. ■中学校でがんばりたいことについての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>
7	p.110 -p.113	<p><目標> 中学校でがんばりたいことを発表する。</p> <p>◆You can do it! 【中学校でがんばりたいことの発表の練習】 班になり、中学校でがんばりたいことを伝え合う。</p> <p>◆You can do it! 【中学校でがんばりたいことの発表】 中学校でがんばりたいことを発表する。</p> <p>○Fun Time 9 やってみよう【折り紙のメッセージ】 折り紙にメッセージをそえた作品を次時までに作る。</p> <p>○Fun Time 9 文字遊び【単語を消してメッセージを解読する】 音声を聞き、聞こえてきた単語を消し、残った単語を並べ替えて文を作る。</p>	<p>◆You can do it! ■学習した表現を使って、中学校でがんばりたいことなどを発表している。《知識・技能》《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■聞き手に配慮し、表情やアイコンタクトなどを意識して発表しようとしている。《態度》(行動観察・発表観察・ふりかえりシートの点検)</p>
8		<p><目標> 友達の中学校でがんばりたいことを読む。</p> <p>◆You can do it! 【発表後の活動】 中学校でがんばりたいことが書かれたワークシートを読み合う。</p> <p>○Fun Time 9 やってみよう【折り紙のメッセージ】 メッセージをそえた折り紙をお世話になった人に渡す。</p> <p>○Fun Time 9 文字遊び【単語を消してメッセージを解読する】 音声を聞き、聞こえてきた単語を消し、残った単語を並べ替えて文を作る。</p>	<p>◆You can do it! ■友達の中学校でやりたいことを知り、自分も新たに何かしたいという気持ちになっている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

Review	世界の友達 3	題材	将来の夢
		教科書ページ	p.114-p.115
単元目標 【Goal】	世界の小学生についての理解を深める。(異文化理解) 南アフリカ, スペイン	配当時間	1時間
		学習時期	3月中旬
言語材料	表現 What do you want to be? I want to be.... I want to (Unit 8) I want to join [study] (Unit 9)		
	語彙 人(people, sister), 人やものを説明する(sick), スポーツ(football), 国(South Africa), 活動(practice), future		
コミュニケーション に役立つフレーズ	動画に登場する機能表現 (ア)挨拶をする Hello. / Hi.		
	(エ)意見を言う I want to study math hard in junior high school. / I want to be a doctor in the future.		
	(オ)質問する What do you want to be in the future?		

		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く
知識・技能	・ 中学校でがんばりたいことや、なりたい職業とその理由について聞いて、理解することができる。	○				
思考・判断・表現	・ 映像を見て、世界の小学生の中学校でがんばりたいことや将来の夢について考えている。					
主体的に学習に取り組む態度	・ 世界の人々や、世界の国々の文化に対して関心を持ち、理解を深めようとしている。					

時	ページ	主な活動内容	■観点別評価(方法)
1	p.114 -p.115	<p><目標>世界の小学生の映像から、Unit 8-9で学んだ表現を振り返るとともに、世界の人々や文化に対して関心と理解を深める。</p> <p>◆南アフリカ共和国の小学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンギさんが中学校で学びたいことや将来の夢について話す映像を見る。オンギさんの将来の夢と、その職業につきたい理由について考えたり、他にも話を聞いて理解できたことがあれば話し合ったりする。 ・ 教科書 p.114 の写真から、オンギさんの家庭での様子や、小学校での昼食、南アフリカの土産品について知る。日本と違うところ、似ているところなど、気づいたことを考える。 <p>◆スペインの小学生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エリックさんがなりたい職業とその理由や、中学校でがんばりたいことを話す映像を見る。エリックさんの将来の夢について考えたり、他にも話を聞いて理解できたことがあれば話し合ったりする。 ・ 教科書 p.115 の写真から、エリックさんが夢をかなえるためにがんばっていること、家族、好きなフットボール(サッカー)について知る。日本と違うところ、似ているところなど気づいたことを考える。 <p>◆南アフリカ / スペイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書に載っている国の説明を読んで、オンギさんの住む南アフリカ共和国や、エリックさんの住むスペインについて理解を深める。人口を日本と比較したり、首都の位置や主な言語を確認したり、写真と説明から気づくことを話し合ったりする。 ・ Unit 8-9を中心にこれまで学習した表現が出てくるので、音声を聞きながら文字を指で追う活動を取り入れてもよい。 	<p>■ 中学校でがんばりたいことや、なりたい職業とその理由について聞いて理解することができる。《知識・技能》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■ 映像を見て、オンギさんやエリックさんの将来の夢について考えている。《思考・判断・表現》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p> <p>■ 世界の人々や、世界の国々の文化に対して関心を持ち、理解を深めようとしている。《態度》(行動観察・ふりかえりシートの点検)</p>

6年 CAN-DO リスト

※ □=聞く, □S(やりとり)= 話す(やりとり), □S(発表)=話す(発表), □R=読む, □W=書く

Let's start 1-4 アルファベット, 教室で使う英語, 0-900 の数字などを聞いたり, 言ったりすることができる。 □S(やりとり)	
Unit 1 [Goal] 出身地や得意なことを言って, 自己紹介をすることができる。	
Hop!	自己紹介をするための言い方を知る。
Step 1	出身地を聞いて理解したり, できることなどを伝え合ったりすることができる。 □S(やりとり)
Step 2	得意なことを聞いて理解したり, 友達と得意なことを伝え合ったりすることができる。 □S(やりとり)
Jump!	絵や写真を使って自己紹介をすることができる。 □S(発表)
[考える]	世界の小学生が自己紹介をする映像を見て, 気がついたことについて考えている。
[深める]	自分のことをより分かってもらうために, 自己紹介を工夫しようとしている。
Unit 2 [Goal] 日本の行事やそこでできることを紹介することができる。	
Hop!	季節や行事の言い方を知る。
Step 1	日本の行事を聞いて理解したり, 各季節の日本の行事を紹介したりすることができる。 □S(発表)
Step 2	日本各地の行事の紹介を聞いて理解したり, そこでできることを紹介したりすることができる。 □S(発表)
Jump!	日本の行事の紹介についての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。 □R 外国からのお客様に日本の行事を紹介することができる。 □S(発表) □W
[考える]	世界の小学生のお祭りや行事の紹介の映像を見て, 気がついたことについて考えている。
[深める]	友達が紹介した日本の行事について, もっと知りたいと思っている。
Unit 3 [Goal] 見たいスポーツをたずね合うことができる。	
Hop!	スポーツの言い方を知る。
Step 1	見たいスポーツを聞いて理解したり, 友達と見たいスポーツをたずね合ったりすることができる。 □S(やりとり)
Step 2	見たいスポーツを聞いて理解したり, 自分と同じスポーツを見たい友達を探したりすることができる。 □S(やりとり)
Jump!	見たいスポーツについての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。 □R 友達に見たいスポーツをたずねて, 人気があるものを調べることができる。 □S(やりとり)
[考える]	世界で活躍するスポーツ選手の映像を見て, 気がついたことについて考えている。
[深める]	自分が見たいスポーツに興味をもってもらうために, 表現を工夫しようとしている。
世界の友達 1 映像を見て, 世界の小学生についての理解を深めている。(行きたい国, したいこと, あこがれる人)	
Unit 4 [Goal] 夏休みの出来事や感想を発表することができる。	
Hop!	夏休みの出来事の言い方を知る。
Step 1	夏休みの出来事について聞いて理解したり, 友達と夏休みの出来事についてたずね合ったりすることができる。 □S(やりとり)
Step 2	夏休みの出来事とその感想を聞いて理解したり, 夏休みの思い出をインタビューしたりすることができる。 □S(やりとり)
Jump!	夏休みの思い出についての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。 □R 夏休みでいちばんの思い出についてポスターを作って発表することができる。 □S(発表) □W
[考える]	世界の小学生の夏休みの過ごし方の話を映像で見て, 気がついたことについて考えている。
[深める]	夏休みに体験した出来事の感動を伝えるために, 表現を工夫しようとしている。
Unit 5 [Goal] 職業や性格などを言って, 世界で活躍する人を紹介することができる。	
Hop!	人を紹介するための言い方を知る。
Step 1	英語の語順を意識しながら, 好きなものやほしいものについて, 聞いて理解したり伝え合ったりすることができる。 □S(発表)
Step 2	人の職業や性格などを聞いて理解したり, 有名人の職業や性格などを伝えたりすることができる。 □S(発表)
Jump!	世界で活躍する人についての音声を聞いて, 文字を指で追うことができる。 □R ゲストと司会者の役を演じて, トークショーを行うことができる。 □S(発表)

6年 CAN-DO リスト

[考える]	世界で活躍する日本人の紹介の映像を見て、気がついたことについて考えている。
[深める]	友達が紹介した人たちについて、もっと知りたいと思っている。
Unit 6	[Goal] 自分の町にあるものやそこでできることを紹介することができる。
Hop!	施設や建物などの言い方を知る。
Step 1	町にあるものを聞いて理解したり、自分たちの町のよいところを探して友達と伝え合ったりすることができる。 □□(やりとり)
Step 2	日本の各地でできることを聞いて理解したり、選んだ都道府県のことを伝えたりすることができる。 □□(発表)
Jump!	ふるさと紹介の音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 □ パンフレットを作り、自分たちの町のよいところを紹介することができる。 □(発表) □
[考える]	世界の小学生の住んでいる町の紹介の映像を見て、気がついたことについて考えている。
[深める]	友達の町紹介で聞いたことから、自分の町についてもっと知りたいと思っている。
Unit 7	[Goal] 小学校生活の思い出に残る行事を発表することができる。
Hop!	学校行事の言い方を知る。
Step 1	思い出に残る学校行事について聞いて理解したり、伝え合ったりすることができる。 □□(やりとり)
Step 2	行事で行った場所やしたことなどについて聞いて理解したり、友達と伝え合ったりすることができる。 □□(発表)
Jump!	小学校の思い出についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 □ 小学校生活のいちばんの思い出について発表することができる。 □(発表) □
[考える]	世界の小学生の学校行事の思い出の映像を見て、気がついたことについて考えている。
[深める]	小学校生活で思い出に残る行事の感動を伝えるために、表現を工夫しようとしている。
言葉について考えよう 知っている言葉を工夫して使ったり、表情やジェスチャーに工夫したりして、相手に伝わる言い方を考えている。	
世界の友達 2 映像を見て、世界の小学生についての理解を深めている。(旅行の思い出、お気に入りの場所)	
Unit 8	[Goal] なりたい職業とその理由を言って、将来の夢を発表することができる。
Hop!	職業の言い方を知る。
Step 1	なりたい職業について聞いて理解したり、友達と伝え合ったりすることができる。 □□(やりとり)
Step 2	なりたい職業とその理由について聞いて理解したり、友達に伝えたりすることができる。 □□(発表)
Jump!	将来の夢についての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 □ 将来の夢とその理由を発表することができる。 □(発表) □
[考える]	英語を使う仕事をしている人の映像を見て、気がついたことについて考えている。
[深める]	友達の夢を聞いて、自分の夢に向けてもっとがんばりたいと思っている。
Unit 9	[Goal] 中学校で入りたい部活動やしたいことを発表することができる。
Hop!	部活動の言い方を知る。
Step 1	中学校で入りたい部活動を聞いて理解したり、自分が入りたい部活動やがんばりたい教科を伝え合ったりすることができる。 □□(やりとり)
Step 2	中学校でしたいことなどについて聞いて理解したり、友達に伝えたりすることができる。 □□(発表)
Jump!	中学校でがんばりたいことについての音声を聞いて、文字を指で追うことができる。 □ 中学校でがんばりたいことなどを発表することができる。 □(発表) □
[考える]	日本の中学生の学校生活の映像を見て、気がついたことについて考えている。
[深める]	友達の中学校でやりたいことを聞き、自分も新たに何かしたいという気持ちになっている。
世界の友達 3 映像を見て、世界の小学生についての理解を深めている。(将来の夢)	

※ [Goal][考える][深める]は、教科書内 各 Unit「ふりかえろう」の欄の内容と対応しています。

※ 新学習指導要領との関連について：[Goal]は3観点を含む目標であり、[考える]は主に思考力・判断力・表現力等に、[深める]は主に学びに向かう力、人間性等に対応しています。なお、ここに挙げている目標や記述は一例であり、各校の実態に合わせて、多面的かつ多角的な目標設定と評価を行ってください。